

# 一般演題 (ポスター)

■日時：11月24日(水) 15:50～17:20

■会場：ポスター会場(ザプリンスさくらタワー東京2F S-1～7)

## 臨床

1P-01 HAART施行中の薬剤副作用に対する、Raltegravirへの薬剤変更をおこなった10例

齊藤弘樹、芦野有悟、児玉栄一、服部俊夫  
東北大学病院感染症科

1P-02 Raltegravir導入例の臨床的検討

菅沼明彦、柳澤如樹、今村顕史、味澤 篤  
がん・感染症センター東京都立駒込病院

1P-03 当院におけるアイセントレスの使用状況

新井 優<sup>1)</sup>、逸見和範<sup>1)</sup>、箕輪真嗣<sup>1)</sup>、  
齊藤陽子<sup>1)</sup>、西崎千尋<sup>1)</sup>、栗林 葵<sup>1)</sup>、  
仲田恵理子<sup>1)</sup>、近藤正巳<sup>1)</sup>、樽本憲人<sup>2)</sup>、  
山口敏行<sup>2)</sup>

1) 埼玉医科大学病院薬剤部  
2) 埼玉医科大学病院感染症科・感染制御科

1P-04 “治療の個別化”を重視したHAART療法の実施(第2報)

上田あすか<sup>1)</sup>、森 尚義<sup>1)</sup>、藤原研太郎<sup>2)</sup>、  
谷口晴記<sup>3)</sup>

1) 三重県立総合医療センター薬剤部  
2) 三重県立総合医療センター呼吸器科  
3) 三重県立総合医療センター産婦人科

1P-05 リファンピシン併用下におけるインテグラーゼ阻害剤ラルテグラビルの投与量に関する検討

木下枝里<sup>1)</sup>、平野 淳<sup>1)</sup>、柴田雅章<sup>1)</sup>、  
高橋昌明<sup>1)</sup>、野村敏治<sup>1)</sup>、脇坂達郎<sup>2)</sup>、  
横幕能行<sup>2)</sup>、杉浦 互<sup>2)</sup>

1) 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター薬剤科  
2) 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センターエイズ治療開発センター

1P-06 名古屋医療センターにおけるetravirineの使用状況と効果および適応に関する検討

横幕能行<sup>1,3)</sup>、今村淳治<sup>1)</sup>、平野 淳<sup>2)</sup>、  
木下枝理<sup>2)</sup>、柴田雅章<sup>2)</sup>、服部純子<sup>3)</sup>、  
伊部史郎<sup>3)</sup>、岩谷靖雅<sup>1,3)</sup>、杉浦 互<sup>1,3)</sup>

1) 名古屋医療センターエイズ治療開発センター  
2) 名古屋医療センター薬剤科  
3) 名古屋医療センター臨床研究センター

1P-07 Integrase領域の変異の出現を認めたRaltegravirによる治療失敗の2例

白阪琢磨<sup>1,2)</sup>、富成伸次郎<sup>2)</sup>、小川吉彦<sup>2)</sup>、  
渡邊 大<sup>1,2)</sup>、矢嶋敬史郎<sup>2)</sup>、米本仁史<sup>2)</sup>、  
坂東裕基<sup>2)</sup>、谷口智宏<sup>2)</sup>、笠井大介<sup>2)</sup>、  
西田恭治<sup>2)</sup>、上平朝子<sup>2)</sup>

1) 国立病院機構大阪医療センター臨床研究センターエイズ先端医療研究部  
2) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科

1P-08 HPLC using UV detection for the simultaneous quantification of etravirine (TMC-125), and 4 protease inhibitors in human plasma

高橋昌明<sup>1)</sup>、平野 淳<sup>1)</sup>、木下枝里<sup>1)</sup>、  
柴田雅章<sup>1)</sup>、野村敏治<sup>1)</sup>、横幕能行<sup>2)</sup>、  
杉浦 互<sup>2)</sup>

1) 国立病院機構名古屋医療センター薬剤科  
2) 国立病院機構名古屋医療センターエイズ治療開発センター

1P-09 EFV, TDF/FTCの大量服用後の薬物血中動態について

大石裕樹<sup>1)</sup>、安藤 仁<sup>2)</sup>、高橋昌明<sup>3)</sup>、  
高濱宗一郎<sup>2)</sup>、南 留美<sup>2)</sup>、石橋 誠<sup>1)</sup>、  
山本正弘<sup>2)</sup>

1) 国立病院機構九州医療センター薬剤科  
2) 国立病院機構九州医療センター免疫感染症科  
3) 国立病院機構名古屋医療センター薬剤科

1P-10 Tipranavir, Maraviroc, Efavirenz, Enfuvirtide併用患者に対するTDMの有効例

平野 淳<sup>1)</sup>、木下枝里<sup>1)</sup>、柴田雅章<sup>1)</sup>、  
高橋昌明<sup>1)</sup>、野村敏治<sup>1)</sup>、横幕能行<sup>2)</sup>、  
杉浦 互<sup>2)</sup>

1) 名古屋医療センター薬剤科  
2) 名古屋医療センターエイズ治療開発センター

1P-11 血液培養にて結核菌陽性を呈しRaltegravirに短期間で耐性化が認められた抗HIV療法ナイーブ症例

四本美保子、村松 崇、清田育男、大瀧 学、  
尾形享一、鈴木隆史、天野景裕、山元泰之、  
福武勝幸

東京医科大学病院臨床検査医学科

# 一般演題（ポスター）

- 1P-12 ST合剤の副作用（嘔気・嘔吐）に対して、抗精神病薬オランザピンが有効であったニューモシスチス肺炎の1例  
市田裕之<sup>1)</sup>、白野倫徳<sup>2)</sup>、中村匡宏<sup>2)</sup>、後藤哲志<sup>2)</sup>、塩見正司<sup>2)</sup>  
1) 大阪市立総合医療センター薬剤部  
2) 大阪市立総合医療センター感染症センター
- 1P-13 多剤耐性獲得患者へのDarunavirとRaltegravir併用療法に関する有効性・安全性・アドヒアランスの検討（第2報）  
森 尚義<sup>1)</sup>、上田あすか<sup>1)</sup>、谷口晴記<sup>2)</sup>  
1) 三重県立総合医療センター薬剤部  
2) 三重県立総合医療センター産婦人科
- 1P-14 ペンタミジン点滴静注によって起こった高血糖が2ヵ月後に改善したAIDS患者の1例  
富島公介<sup>1)</sup>、伊東祐喜子<sup>1)</sup>、三井克巳<sup>1)</sup>、稲野将二郎<sup>2)</sup>、吉永則良<sup>2)</sup>、丸山 亙<sup>2)</sup>、福永明子<sup>2)</sup>、平田大二<sup>2)</sup>、國正淳一<sup>1)</sup>、有馬靖佳<sup>2)</sup>  
1) 財団法人田附興風会医学研究所北野病院薬剤部  
2) 財団法人田附興風会医学研究所北野病院血液内科
- 1P-15 腎機能障害のため薬剤用量調節に難渋したAIDS症例 ～薬剤師の立場から～  
石原正志<sup>1,2)</sup>、馬測量子<sup>3)</sup>、鶴見広美<sup>2)</sup>、笠原千嗣<sup>2,3)</sup>、後藤尚絵<sup>3)</sup>、林 寛子<sup>1)</sup>、鶴見 寿<sup>2,3)</sup>、伊藤善規<sup>1)</sup>、森脇久隆<sup>3)</sup>  
1) 岐阜大学医学部附属病院薬剤部  
2) 岐阜大学医学部エイズ推進センター  
3) 岐阜大学医学部第一内科
- 1P-16 HIV関連リポストロフィーによる顔面脂肪萎縮症に対し自家脂肪移植を行った1例  
手塚崇文<sup>1)</sup>、石川雅子<sup>2)</sup>、佐藤兼重<sup>3)</sup>  
1) 高知大学医学部形成外科  
2) 千葉県健康福祉部感染症対策室  
3) 千葉大学医学部形成外科
- 1P-17 自治医科大学附属病院における悪性リンパ腫症例に対するラルテグラビルの使用経験について  
芝 祐輔<sup>1)</sup>、外島正樹<sup>2)</sup>  
1) 自治医科大学附属病院薬剤部  
2) 自治医科大学附属病院感染症科
- 1P-18 HAART施行中HIV脳症が進行する場合には髄液移行を考慮した薬剤選択の検討が必要である  
南宮 湖<sup>1,2)</sup>、蔵本浩一<sup>1,3)</sup>、神戸敏行<sup>1)</sup>、中村 朗<sup>1)</sup>  
1) 総合病院国保旭中央病院内科  
2) 慶應義塾大学医学部呼吸器内科  
3) 亀田総合病院緩和ケア科
- 1P-19 多発性単神経炎を来とし、抗HIV療法が著効したAIDS患者の1例  
横田恭子、古川恵一  
聖路加国際病院内科感染症科
- 1P-20 複数の合併症を有する高齢陽性者におけるNRTI-sparing療法の試み  
藤川祐子<sup>1)</sup>、西島 健<sup>2)</sup>、鄭 真徳<sup>1)</sup>、岡田邦彦<sup>1)</sup>  
1) JA長野厚生連佐久総合病院  
2) 国立国際医療センターエイズ治療・研究開発センター
- 1P-21 SLE様症状を呈し、パルボウイルスB19感染が判明した、AILD合併HIV感染症の一例  
高濱宗一郎、南 留美、山本政弘  
国立病院機構九州医療センター免疫感染症科
- 1P-22 HIV治療開始後に急激に再発、進行した胃癌、癌性腹膜炎の1例  
坂部茂俊、米倉 寛、辻 幸太  
山田赤十字病院内科
- 1P-23 ニューモシスチス肺炎（PCP）治療においてペンタミジン投与後に血糖値異常を来した症例  
白野倫徳、中村匡宏、後藤哲志、塩見正司  
大阪市立総合医療センター感染症センター
- 1P-24 HIV/AIDS患者のアドヒアランスを支援するためのケアに関する一考察  
高木弥生<sup>1)</sup>、小池順子<sup>1)</sup>、野澤寿美子<sup>1)</sup>、関澤真人<sup>1)</sup>、矢島悟子<sup>1)</sup>、田中和子<sup>1)</sup>、外島正樹<sup>2)</sup>  
1) 芳賀赤十字病院  
2) 自治医大臨床感染症センター感染症科

# 一般演題 (ポスター)

- 1P-25 拠点病院における抗HIV療法と薬剤関連アンケート調査結果(第7報)  
糸原 健<sup>1)</sup>、日笠 聡<sup>2)</sup>、小島賢一<sup>3)</sup>、白阪琢磨<sup>4)</sup>  
1) 国立病院機構南京都病院薬剤科  
2) 兵庫医科大学血液内科 3) 荻窪病院  
4) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科
- 1P-26 東京医科大学病院における外来薬剤指導の現状  
関根祐介<sup>1)</sup>、井口奈津子<sup>1)</sup>、中川敦子<sup>1)</sup>、富樫英晶<sup>1)</sup>、金子亜希子<sup>1)</sup>、中村 薫<sup>1)</sup>、明石貴雄<sup>1)</sup>、佐藤知恵<sup>2)</sup>、小野聡子<sup>2)</sup>、天野景裕<sup>3)</sup>、山元泰之<sup>3)</sup>、福武勝幸<sup>3)</sup>  
1) 東京医科大学病院薬剤部 2) 東京医科大学病院看護部  
3) 東京医科大学病院臨床検査医学科
- 1P-27 外来通院患者への服薬指導  
逸見和範<sup>1)</sup>、新井 優<sup>1)</sup>、箕輪真嗣<sup>1)</sup>、齋藤陽子<sup>1)</sup>、西崎千尋<sup>1)</sup>、仲田恵理子<sup>1)</sup>、栗林 葵<sup>1)</sup>、近藤正巳<sup>1)</sup>、樽本憲人<sup>2)</sup>、山口敏行<sup>2)</sup>  
1) 埼玉医科大学病院薬剤部  
2) 埼玉医科大学病院感染症科・感染制御科
- 1P-28 アドヒアランスが確保できないHIV脳症患者へのアプローチ(1)～ガイドライン通りにはいかない症例へのHAART導入～  
田里大輔<sup>1)</sup>、健山正男<sup>1)</sup>、仲里 愛<sup>2)</sup>、宮城京子<sup>3)</sup>、仲村秀太<sup>1)</sup>、原永修作<sup>1)</sup>、比嘉 太<sup>1)</sup>、富永大介<sup>2)</sup>、藤田次郎<sup>1)</sup>  
1) 琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学講座(第一内科)  
2) 琉球大学大学院教育学研究科臨床心理学専攻  
3) 琉球大学医学部附属病院看護部
- 1P-29 アドヒアランスが確保できないHIV脳症患者へのアプローチ(2)～スクリーニング検査の限界と神経心理学検査の有用性について～  
仲里 愛<sup>1)</sup>、富永大介<sup>1)</sup>、田里大輔<sup>2)</sup>、宮城京子<sup>3)</sup>、仲村秀太<sup>2)</sup>、原永修作<sup>2)</sup>、比嘉 太<sup>2)</sup>、健山正男<sup>2)</sup>、藤田次郎<sup>2)</sup>  
1) 琉球大学大学院教育学研究科臨床心理学専攻  
2) 琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学講座(第一内科)  
3) 琉球大学医学部附属病院看護部
- 1P-30 抗HIV療法(ART)導入患者における他科受診時の処方薬と問題点について  
佐藤麻希<sup>1)</sup>、佐藤ともみ<sup>1)</sup>、山中博之<sup>1)</sup>、諏江 裕<sup>1)</sup>、武藤 愛<sup>1)</sup>、伊藤ひとみ<sup>1)</sup>、山本善彦<sup>1)</sup>、佐藤 功<sup>2)</sup>、伊藤俊広<sup>1)</sup>  
1) 国立病院機構仙台医療センター 2) 真壁病院
- 1P-31 急性HIV感染症の入院37症例の検討  
渡邊 大<sup>1,2)</sup>、上平朝子<sup>2)</sup>、白阪琢磨<sup>1,2)</sup>、横幕能行<sup>3)</sup>、濱口元洋<sup>4)</sup>、南 留美<sup>5)</sup>  
1) 国立病院機構大阪医療センター臨床研究センターエイズ先端医療研究部  
2) 国立病院機構大阪医療センター感染症内科  
3) 国立病院機構名古屋医療センターエイズ治療開発センター  
4) 愛知県赤十字血液センター  
5) 国立病院機構九州医療センター免疫感染症内科
- 1P-32 横浜市立大学附属病院を最近初診されたHIV感染患者の臨床像に関する解析  
上田敦久<sup>1)</sup>、筑丸 寛<sup>2)</sup>、友田安政<sup>3)</sup>、松井周一<sup>4)</sup>、安達理恵<sup>5)</sup>、竹林早苗<sup>5)</sup>、小田みどり<sup>5)</sup>、松山奈央<sup>5)</sup>、白井 輝<sup>6)</sup>、石ヶ坪良明<sup>1)</sup>  
1) 横浜市立大学附属病院リウマチ・血液・感染症内科  
2) 横浜市立大学附属病院歯科・口腔外科  
3) 横浜市立大学附属病院福祉・継続看護相談室  
4) 横浜市立大学附属病院薬剤部  
5) 横浜市立大学附属病院看護部  
6) 横浜市立大学医学部看護学科
- 1P-33 当院におけるHAART施行中の手術症例(4例)  
芦野有悟、齋藤弘樹、児玉栄一、服部俊夫  
東北大学病院感染症科
- 1P-34 HIV感染の蓋然性としての口腔カンジダ症状についての考察  
宇佐美雄司<sup>1)</sup>、菱田純代<sup>1)</sup>、横幕能行<sup>2)</sup>、横井基夫<sup>3)</sup>、萩野浩子<sup>4)</sup>  
1) 国立病院機構名古屋医療センター歯科口腔外科  
2) 国立病院機構名古屋医療センター感染症科  
3) 名古屋市立大学大学院医学研究科口腔外科学  
4) 刈谷豊田総合病院歯科口腔外科

# 一般演題 (ポスター)

- 1P-35 急性HIV感染経過中にDILSを発症したAIDSの一例  
善本英一郎<sup>1,2)</sup>、宇野健司<sup>1)</sup>、古西 満<sup>1,3)</sup>、  
忽那賢志<sup>4)</sup>、治田匡平<sup>5)</sup>、片浪雄一<sup>1)</sup>、  
小川 拓<sup>1)</sup>、中川智代<sup>1)</sup>、笠原 敬<sup>1)</sup>、  
前田光一<sup>1)</sup>、三笠桂一<sup>1)</sup>、守川公美<sup>6)</sup>  
1) 奈良県立医科大学感染症センター  
2) 奈良厚生会病院感染制御室 3) エクセディクリニック  
4) 市立奈良病院感染制御内科  
5) 奈良県立医科大学附属病院薬剤部  
6) 奈良県立医科大学神経内科
- 1P-36 中枢神経結核症を合併した後天性免疫不全症候群の2例  
安井 寛<sup>1,2)</sup>、石田禎夫<sup>1)</sup>、若杉英樹<sup>1)</sup>、  
内藤崇史<sup>1)</sup>、池田 博<sup>1)</sup>、林 敏昭<sup>1)</sup>、  
國本雄介<sup>3)</sup>、村上則子<sup>4)</sup>、佐々木祐子<sup>4)</sup>、  
最上いくみ<sup>4)</sup>、能智英理<sup>4)</sup>、猪俣慎一郎<sup>5)</sup>、  
高橋 守<sup>5)</sup>、高橋弘毅<sup>5)</sup>、篠村恭久<sup>1)</sup>  
1) 札幌医科大学第一内科 2) 札幌医科大学学生化学講座  
3) 札幌医科大学附属病院薬剤部  
4) 札幌医科大学附属病院看護部 5) 札幌医科大学第三内科
- 1P-37 HAART開始後にカンジダ感染症に伴う免疫再構築症候群をきたした1例  
吉永則良、稲野将二郎、丸山 亙、福永明子、  
平田大二、有馬靖佳  
財団法人田附興風会医学研究所北野病院血液内科
- 1P-38 重度の歯肉腫脹を発現したHIV感染患者の1例  
千葉 緑<sup>1)</sup>、茂木伸夫<sup>1)</sup>、池上由美子<sup>1)</sup>、  
味澤 篤<sup>2)</sup>、今村顕史<sup>2)</sup>  
1) がん・感染症センター都立駒込病院歯科口腔外科  
2) がん・感染症センター都立駒込病院感染症科
- 1P-39 HIV感染症に合併した中枢神経CMV感染症の3例  
矢嶋敬史郎、米本仁史、小川吉彦、坂東裕基、  
谷口智宏、笠井大介、渡邊 大、西田恭治、  
上平朝子、白阪琢磨  
国立病院機構大阪医療センター感染症内科
- 1P-40 肺多発空洞性病変にて発症したニューモシスチス肺炎の一例  
小林宣彦<sup>1)</sup>、小川孔幸<sup>1)</sup>、柳澤邦雄<sup>1)</sup>、  
馬渡桃子<sup>2)</sup>、林 俊誠<sup>1)</sup>、合田 史<sup>3)</sup>、  
内海英貴<sup>1)</sup>、野島美久<sup>1)</sup>  
1) 群馬大学医学部附属病院血液内科  
2) 独立行政法人国立病院機構西群馬病院  
3) 国立病院機構高崎総合医療センター
- 1P-41 HAARTと放射線治療を行ったが、再発した原発性脳リンパ腫の一例  
吉村幸浩、立川夏夫  
横浜市立市民病院
- 1P-42 エイズ関連末梢性T細胞性リンパ腫に血球貪食症候群を合併した一例  
関谷紀貴<sup>1)</sup>、加藤生真<sup>3)</sup>、柳澤如樹<sup>2)</sup>、  
菅沼明彦<sup>2)</sup>、今村顕史<sup>2)</sup>、比島恒和<sup>3)</sup>、  
味澤 篤<sup>2)</sup>  
1) 国立感染症研究所実地疫学専門家養成コース  
2) がん・感染症センター都立駒込病院感染症科  
3) がん・感染症センター都立駒込病院病理科
- 1P-43 播種性ヒストプラズマ症と脳原発リンパ腫にて発症した1例  
宮川寿一<sup>1)</sup>、徳永賢治<sup>1)</sup>、中村美紀<sup>2)</sup>、  
満屋裕明<sup>1)</sup>  
1) 熊本大学医学部附属病院血液内科・感染免疫診療部  
2) 国立病院機構熊本医療センター血液科
- 1P-44 抗HIV療法施行中に血管免疫芽球性T細胞リンパ腫を併発したHIV-1感染症の1例  
南 留美、高濱宗一郎、長与由紀子、  
城崎真弓、辻麻理子、山本政弘  
国立病院機構九州医療センター免疫感染症科
- 日時：11月24日(水) 15:50～17:20  
■会場：ポスター会場(ザ・プリンスさくらタワー東京2F S-1～7)
- 基礎**
- 1P-45 Hsp70はAPOBEC3GのHIV-1粒子への取り込みを促進する  
小関 寛<sup>1)</sup>、杉山隆一<sup>1)</sup>、西辻裕紀<sup>1)</sup>、  
古川亜矢子<sup>2)</sup>、片平正人<sup>2)</sup>、高久 洋<sup>1)</sup>  
1) 千葉工業大学工学研究科生命環境科学専攻  
2) 京都大学エネルギー理工学研究所生体エネルギー分野
- 1P-46 HIV-1 nefはTat依存的なLTRの転写を抑制する  
藤崎真理、西辻裕紀、長沼晴樹、高久 洋  
千葉工業大学工学研究科生命環境科学専攻
- 1P-47 HIV-1を標的とするT細胞内miRNAの探索  
平野智哉、野口耕世、石橋啓介、  
三代川かおり、帆刈まなみ、菅野敬行、  
高久 洋  
千葉工業大学大学院・工学研究科・生命環境科学専攻

# 一般演題 (ポスター)

- 1P-48 HIV複製を増強するEBV感染B細胞由来のサイトカイン  
宮内浩典<sup>1,2)</sup>、浦野恵美子<sup>1)</sup>、駒野 淳<sup>1)</sup>  
1) 国立感染症研究所エイズ研究センター  
2) エイズ予防財団
- 1P-49 Identification of Cellular Factors Differentially Expressed During HIV-1 Latency and Reactivation  
Ordonez Paula、Takayuki Hamasaki、Masanori Baba、Mika Okamoto  
Division of Antiviral Chemotherapy, Center for Chronic Viral Diseases, Kagoshima University
- 1P-50 非エピトープ変異による中和抗体感受性制御を指標にしたHIV Env定常状態の構造解析  
滝澤万里<sup>1)</sup>、草川 茂<sup>1)</sup>、北村勝彦<sup>2)</sup>、長縄 聡<sup>5)</sup>、村上利夫<sup>3)</sup>、本多三男<sup>4)</sup>、山本直樹<sup>1)</sup>、駒野 淳<sup>1)</sup>  
1) 国立感染症研究所エイズ研究センター  
2) 横浜市立大学医学部 3) 化学及血清療法研究所  
4) 日本大学医学部  
5) 東京都臨床医学総合研究所
- 1P-51 抗HIV-1 因子同定の為のHIV-1 潜伏感染モデル細胞の開発  
魚田 慎<sup>1)</sup>、吉仲由之<sup>1)</sup>、佐久間龍太<sup>1)</sup>、神奈木真理<sup>2)</sup>、山岡昇司<sup>1)</sup>  
1) 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科ウイルス制御学分野  
2) 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科免疫治療学分野
- 1P-52 抗HIV宿主因子APOBEC3ファミリーの細胞依存的な発現調節機構の解明  
吉居廣朗<sup>1,2)</sup>、前島雅美<sup>1,2)</sup>、北村紳悟<sup>1)</sup>、横幕能行<sup>1)</sup>、杉浦 亙<sup>1)</sup>、岩谷靖雅<sup>1)</sup>  
1) 名古屋医療センター臨床研究センター感染・免疫研究部  
2) 財団法人エイズ予防財団
- 1P-53 APOBEC1キメラタンパク質の抗HIV-1活性における解析  
池田輝政、小糸 厚  
熊本大学生命科学研究部感染制御
- 1P-54 ヒト免疫不全ウイルスI型VprのImportin- $\alpha$ を介した核移行機構解析  
武田英里<sup>1)</sup>、松田 剛<sup>1)</sup>、村上知行<sup>1,2)</sup>、間 陽子<sup>1,2)</sup>  
1) 理化学研究所分子ウイルス学特別研究ユニット  
2) 東京大学大学院新領域創成科学研究科感染制御分子機能解析分野
- 1P-55 プロモーター領域をターゲットとしたsiRNAは、樹状細胞からT細胞に移るHIV-1の感染を抑制する  
鈴木一雄<sup>1)</sup>、ウイルキンソンジョン<sup>1)</sup>、クーパーデイビット<sup>2)</sup>、カラハーアンソニー<sup>2)</sup>  
1) セントビンセント ホスピタル シドニー  
2) NCHECR, UNSW, Sydney
- 1P-56 潜伏感染HIV-1に対する酪酸産生常在菌の賦活化作用  
今井健一<sup>1)</sup>、岡本 尚<sup>2)</sup>、落合邦康<sup>1)</sup>  
1) 日本大学歯学部細菌学  
2) 名古屋市立大学医学研究科細胞分子生物学
- 1P-57 コレセプター阻害剤によるコレセプター間oligomerizationの修飾  
中野雄介<sup>1)</sup>、前田洋助<sup>1)</sup>、遊佐敬介<sup>2)</sup>、原田信志<sup>1)</sup>  
1) 熊本大学大学院生命科学研究部感染防御学分野  
2) 国立医薬品食品衛生研究所生物薬品部ウイルス安全研究室
- 1P-58 カニクイザルTRIM5 alleleがサル指向性HIV-1の増殖に与えるインパクト  
齊藤 暁<sup>1,2)</sup>、河野 健<sup>3)</sup>、黒石 歩<sup>3)</sup>、中山英美<sup>3)</sup>、塩田達雄<sup>3)</sup>、足立昭夫<sup>4)</sup>、野間口雅子<sup>4)</sup>、保富康宏<sup>5)</sup>、俣野哲朗<sup>1)</sup>、明里宏文<sup>2,5)</sup>  
1) 東京大学医科学研究所・感染症国際研究センター  
2) 京都大学豊長類研究所・人類進化モデル研究センター  
3) 大阪大学微生物病研究所・ウイルス感染制御分野  
4) 徳島大学大学院・微生物病原学  
5) (独) 医薬基盤研究所・豊長類医科学研究センター
- 1P-59 KRH-3955単回内服によるSHIV/サルモデルでの長期感染予防効果  
仲宗根正<sup>1)</sup>、熊倉 成<sup>2)</sup>、村上 努<sup>1)</sup>、山本直樹<sup>1,3)</sup>  
1) 国立感染症研究所エイズ研究センター  
2) 株式会社クレハ 3) 国立シンガポール大学微生物学

# 一般演題 (ポスター)

- 1P-60 相同組換えによって作製した新規サル指向性ヒト免疫不全ウイルスの遺伝子解析  
中村仁美、大附寛幸、松田健太、小林 剛、五十嵐樹彦、三浦智行  
京都大学ウイルス研究所
- 1P-61 サル細胞で効率良く増殖するHIV-1の構築－アカゲザルTRIM5 $\alpha$ とtetherinによる抑制の回避－  
野間口雅子<sup>1)</sup>、齊藤 暁<sup>2)</sup>、明里宏文<sup>2)</sup>、土肥直哉<sup>1)</sup>、藤原佐知<sup>1)</sup>、三宅在子<sup>1)</sup>、横山 勝<sup>3)</sup>、大出裕高<sup>3)</sup>、佐藤裕徳<sup>3)</sup>、足立昭夫<sup>1)</sup>  
1) 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部微生物病原学分野  
2) 京都大学霊長類研究所・人類進化モデル研究センター  
3) 国立感染症研究所病原体ゲノム解析研究センター
- 1P-62 mCherry可視化HIV-1を用いたHIV-1体内播種早期ダイナミクスの検討: 2  
青木宏美<sup>1)</sup>、鎌田伸好<sup>1)</sup>、服部真一郎<sup>2)</sup>、林 宏典<sup>1)</sup>、青木 学<sup>1,3)</sup>、前田賢次<sup>4)</sup>、岡田誠治<sup>2)</sup>、満屋裕明<sup>1,4)</sup>  
1) 熊本大学大学院生命科学研究部血液内科学・感染免疫診療部  
2) 熊本大学エイズ学センター予防開発分野  
3) 熊本保健科学大学・保健科学部  
4) Experimental Retrovirology Section, NCI, NIH, DHHS, Bethesda, MD 20892, USA
- 1P-63 中国産アカゲザルへの馴化を目的としたSIVの増殖適応変異の解析  
工藤康史<sup>1)</sup>、城戸啓嗣<sup>1)</sup>、大坪靖治<sup>2)</sup>、高橋義博<sup>2)</sup>、増山光明<sup>2)</sup>、宗岡篤信<sup>2)</sup>、杉本幸彦<sup>1)</sup>、高宗暢暁<sup>1)</sup>、庄司省三<sup>1,3)</sup>、三隅将吾<sup>1)</sup>  
1) 熊本大学大学院医学薬学研究部薬学生化学分野  
2) 株式会社新日本科学 3) 熊本保健科学大学
- 1P-64 ベトナム国ハイフォン市におけるHIV-1感染リスク群別のC型肝炎ウイルスの動向  
石崎有澄美<sup>1)</sup>、谷本朋陽<sup>1)</sup>、Nguyen Hung Cuong<sup>1,2)</sup>、Pham Viet Hung<sup>1)</sup>、Lihana Raphael<sup>1)</sup>、松下香織<sup>1)</sup>、畢 袖晴<sup>1)</sup>、市村 宏<sup>1)</sup>  
1) 金沢大学大学院医薬保健研究域医学系ウイルス感染症制御学  
2) ハイフォン医科大学
- 1P-65 唾液中ウイルスと血中ウイルスの定量値とウイルスRNA鎖の比較  
村山正晃<sup>1)</sup>、池野 良<sup>1)</sup>、児玉泰光<sup>1)</sup>、田邊嘉也<sup>2)</sup>、川口 玲<sup>4)</sup>、山崎さやか<sup>3)</sup>、加藤真吾<sup>3)</sup>、高木律男<sup>1)</sup>  
1) 新潟大学大学院医歯学総合研究科顎顔面口腔外科学分野  
2) 新潟大学医歯学総合病院第二内科  
3) 慶應義塾大学医学部微生物・免疫学教室  
4) 新潟大学医歯学総合病院感染管理部
- 1P-66 抗インテグラーゼ阻害薬ラルテグラビルの経上皮輸送におけるP-糖タンパク質の影響  
濱田哲暢<sup>1,2)</sup>、土屋亮人<sup>4)</sup>、橋口ゆみ<sup>3)</sup>、齋藤秀之<sup>1,2)</sup>  
1) 熊本大学医学部附属病院薬剤部  
2) 熊本大学生命科学研究部臨床薬物動態学分野  
3) 熊本大学薬学部  
4) 独立行政法人国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター
- 1P-67 エイズ関連悪性リンパ腫におけるmiRNAの発現異常とシグナル伝達系に与える影響  
山岸 誠<sup>1,2)</sup>、三宅在子<sup>1,3)</sup>、中野和民<sup>1)</sup>、片野晴隆<sup>4)</sup>、岡田誠治<sup>5)</sup>、渡邊俊樹<sup>1)</sup>  
1) 東京大学大学院新領域創成科学研究科  
2) エイズ予防財団リサーチレジデント  
3) 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部  
4) 国立感染症研究所感染病理部  
5) 熊本大学エイズ学研究センター
- 1P-68 HIV-1重複感染例の検出  
森 治代、小島洋子、川畑拓也  
大阪府立公衆衛生研究所ウイルス課
- 1P-69 PCNSLの進展における抗HIV薬の阻害作用について  
笹川 淳、前田裕弘、平瀬主税、山口晃史、森田泰慶、松村 到  
近畿大学医学部附属病院血液内科
- 1P-70 MSMのHIV感染予防対策予算－日本と海外の比較  
コーナジェーン<sup>1,2)</sup>、塩野徳史<sup>1,2)</sup>、新ヶ江章友<sup>1,2)</sup>、市川誠一<sup>1)</sup>  
1) 名古屋市立大学看護学研究科感染症疫学  
2) 財団法人エイズ予防財団

■日時：11月24日(水) 15:50～17:20

■会場：ポスター会場(ザ・プリンスさくらタワー東京2F S-1～7)

社会

# 一般演題 (ポスター)

- 1P-71 近畿地域在住MSM (Men who have sex with men) における性行動と年齢層の関連  
コーナジェーン<sup>1,2)</sup>、塩野徳史<sup>1,2)</sup>、市川誠一<sup>1)</sup>、金子典代<sup>1)</sup>、辻 宏幸<sup>2,3)</sup>、町登志男<sup>3)</sup>、後藤大輔<sup>2,3)</sup>、内田 優<sup>2,3)</sup>、鬼塚哲郎<sup>3,4)</sup>  
1) 名古屋市立大学看護学研究科感染症学  
2) 財団法人エイズ予防財団 3) MASH大阪  
4) 京都産業大学
- 1P-72 予防情報へのアクセスをよくするために  
なお試みうることー陽性者調査から  
服部健司<sup>1)</sup>、宮城昌子<sup>1)</sup>、大北全俊<sup>2)</sup>、花井十伍<sup>3)</sup>  
1) 群馬大学大学院医学系研究科  
2) 大阪大学大学院文学研究科  
3) ネットワーク医療と人権 (MERS)
- 1P-73 『ライフガード2009-2010』  
～ MSM向け予防啓発事業の実施と普及  
嶋田憲司<sup>1)</sup>、太田昌二<sup>1)</sup>、大石敏寛<sup>1)</sup>、河口和也<sup>2)</sup>、藤部荒術<sup>1)</sup>、飯塚信吾<sup>1)</sup>  
1) 特定非営利活動法人動くゲイとレズビアン  
2) 広島修道大学
- 1P-74 インターネット利用MSMを対象にした  
認知行動理論によるオンラインHIV予防  
介入研究ー第1報ープログラムの開発  
日高庸晴<sup>1)</sup>、古谷野淳子<sup>2)</sup>、橋本充代<sup>3)</sup>、本間隆之<sup>4)</sup>、品川由佳<sup>5)</sup>、横山葉子<sup>6)</sup>、山崎浩司<sup>7)</sup>、木村博和<sup>8)</sup>  
1) 宝塚大学看護学部 2) 新潟大学歯学総合病院  
3) 獨協医科大学医学部 4) 山梨県立大学看護学部  
5) 広島大学大学院教育学研究科  
6) 京都大学大学院医学研究科  
7) 東京大学人文科学研究科 8) 横浜市健康福祉局
- 1P-75 個別施策層向けのHIV対策並びにNPO連  
携によるHIV対策に関する地方公共団体  
向けの質問票調査  
太田昌二<sup>1)</sup>、嶋田憲司<sup>1)</sup>、河口和也<sup>2)</sup>、藤部荒術<sup>1)</sup>、大石敏寛<sup>1)</sup>、飯塚信吾<sup>1)</sup>  
1) 特定非営利活動法人動くゲイとレズビアン  
2) 広島修道大学
- 1P-76 「拠点病院診療案内」の作成効果の検討  
その1ー利用者の背景と活用状況の分析ー  
鈴木智子<sup>1,2)</sup>、田村恵子<sup>2,3)</sup>、須貝 恵<sup>2,4)</sup>、辻 典子<sup>2,5)</sup>、小塚雅子<sup>2,6)</sup>、井内亜紀子<sup>2,7)</sup>、濱本京子<sup>2,8)</sup>、井上 緑<sup>2,9)</sup>、矢永由里子<sup>2)</sup>、濱口元洋<sup>10)</sup>、山本政弘<sup>9)</sup>  
1) 仙台医療センター 2) 財団法人エイズ予防財団  
3) 北海道大学病院 4) 新潟大学歯学総合病院  
5) 石川県立中央病院 6) 名古屋医療センター  
7) 大阪医療センター 8) 広島大学病院  
9) 九州医療センター 10) 愛知県赤十字血液センター
- 1P-77 「拠点病院診療案内」の作成効果の検討  
その2ー拠点病院の回答から今後の課題  
へー  
須貝 恵<sup>1,2)</sup>、田村恵子<sup>2,3)</sup>、鈴木智子<sup>2,4)</sup>、辻 典子<sup>2,5)</sup>、小塚雅子<sup>2,6)</sup>、井内亜紀子<sup>2,7)</sup>、濱本京子<sup>2,8)</sup>、井上 緑<sup>2,9)</sup>、矢永由里子<sup>2)</sup>、濱口元洋<sup>10)</sup>、山本政弘<sup>9)</sup>  
1) 新潟大学歯学総合病院 2) 財団法人エイズ予防財団  
3) 北海道大学病院 4) 仙台医療センター  
5) 石川県立中央病院 6) 名古屋医療センター  
7) 大阪医療センター 8) 広島大学病院  
9) 九州医療センター 10) 愛知県赤十字血液センター
- 1P-78 東北ブロックにおけるエイズ拠点病院間  
のアクセス条件と、遠距離通院が必要と  
なる地域でのエイズ診療に関する考察  
山本善彦<sup>1)</sup>、塚本琢也<sup>1)</sup>、佐藤 功<sup>1,2)</sup>、伊藤俊宏<sup>1)</sup>  
1) 国立病院機構仙台医療センター内科  
2) 真壁病院血液・免疫科
- 1P-79 AIDS患者家族への心理的援助に関する  
一考察ー HIV脳症患者家族への関わりを  
通してー  
竹内深雪<sup>1)</sup>、手塚貴文<sup>2)</sup>、若井裕子<sup>3)</sup>、内藤厚子<sup>3)</sup>、内山真理子<sup>4)</sup>、藤澤真奈美<sup>4)</sup>、山田 徹<sup>4)</sup>、塚田弘樹<sup>5)</sup>  
1) 新潟市民病院医療技術部診療技術科  
2) 新潟市民病院診療部感染症科 3) 新潟市民病院看護部  
4) 新潟市民病院薬剤部 5) 新潟市民病院診療部呼吸器科
- 1P-80 広島県内の新規派遣カウンセラー養成の  
取り組みーHIV告知直後カウンセリング  
に携わる不安軽減を目指してー  
喜花伸子<sup>1,2)</sup>、品川由佳<sup>3)</sup>、内野悌司<sup>4)</sup>、兒玉憲一<sup>3)</sup>、濱本京子<sup>1,2)</sup>、船附祥子<sup>1)</sup>、鍵浦文子<sup>1,2)</sup>、藤井輝久<sup>1)</sup>、木村昭郎<sup>5)</sup>  
1) 広島大学病院 2) 財団法人エイズ予防財団  
3) 広島大学大学院教育学研究科  
4) 広島大学保健管理センター  
5) 広島大学原爆放射線医科学研究所

# 一般演題 (ポスター)

- 1P-81 ある心理面接過程から捉えたHIV感染症  
患者が感じる孤立感について  
倉谷昂志<sup>1,2)</sup>、上平朝子<sup>3)</sup>  
1) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター臨床心理室  
2) 財団法人エイズ予防財団リサーチ・レジデント  
3) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター感染症内科
- 1P-82 HIV感染症患者における初診時から1年  
後の心理状態と生活に関する研究  
藤本恵里<sup>1)</sup>、大谷ありさ<sup>1)</sup>、仲倉高広<sup>1)</sup>、  
森田眞子<sup>1)</sup>、安尾利彦<sup>1)</sup>、倉谷昂志<sup>1,2)</sup>、  
宮本哲雄<sup>1,2)</sup>、垣端美帆<sup>3)</sup>、下司有加<sup>3)</sup>、  
治川知子<sup>3)</sup>、東 政美<sup>3)</sup>、白阪琢磨<sup>4)</sup>、  
廣常秀人<sup>5)</sup>  
1) 国立病院機構大阪医療センター臨床心理室  
2) 財団法人エイズ予防財団  
3) 国立病院機構大阪医療センター看護部  
4) 国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発  
センター  
5) 国立病院機構大阪医療センター精神・神経科
- 1P-83 HIV脳症の認知/運動機能障害の査定に関  
する研究  
宮本哲雄<sup>1,2)</sup>、仲倉高広<sup>1)</sup>、安尾利彦<sup>1)</sup>、  
森田眞子<sup>1)</sup>、大谷ありさ<sup>1)</sup>、藤本恵里<sup>1)</sup>、  
倉谷昂志<sup>1,2)</sup>、白阪琢磨<sup>3)</sup>  
1) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター臨床心理室  
2) 財団法人エイズ予防財団リサーチ・レジデント  
3) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS  
先端医療開発センター
- 1P-84 当院での就労問題に対するカウンセリング  
による取組み  
辻麻理子<sup>1,2)</sup>、南 留美<sup>1)</sup>、高濱宗一郎<sup>1)</sup>、  
城崎真弓<sup>1)</sup>、長与由紀子<sup>1)</sup>、本松由紀<sup>3)</sup>、  
石川謙介<sup>4)</sup>、本田慎一<sup>4)</sup>、早川宏平<sup>4)</sup>、  
山本政弘<sup>1)</sup>  
1) (独) 国立病院機構九州医療センター AIDS/HIV総合治療  
センター  
2) (財) エイズ予防財団リサーチレジデント  
3) 福岡県保健医療介護部保健衛生課感染症係  
4) (独) 国立病院機構九州医療センター合併精神科センター
- 1P-85 中核拠点病院およびブロック拠点病院に  
通院するHIV感染者のカウンセリング潜  
在的ニーズに関する研究—HIV感染者に  
対する全国アンケート調査結果より(第  
一報)—  
奥田剛士<sup>1,2)</sup>、山中京子<sup>4)</sup>、内野悌司<sup>3)</sup>、  
兒玉憲一<sup>5)</sup>  
1) 大阪府健康医療部保健医療室地域保健感染症課  
2) 奈良少年刑務所 3) 広島大学保健管理センター  
4) 大阪府立大学人間社会学部  
5) 広島大学大学院教育学研究科
- 1P-86 HIV陽性者が抱える悩みとその解決およ  
びカウンセリング利用との関連—HIV感  
染者に対する全国アンケート調査結果よ  
り(第三報)—  
奥田剛士<sup>1,2)</sup>、内野悌司<sup>3)</sup>、山中京子<sup>4)</sup>、  
兒玉憲一<sup>5)</sup>  
1) 大阪府健康医療部保健医療室地域保健感染症課  
2) 奈良少年刑務所 3) 広島大学保健管理センター  
4) 大阪府立大学人間社会学部  
5) 広島大学大学院教育学研究科
- 1P-87 中核拠点病院におけるカウンセリング体  
制の現状把握および課題の明確化に関  
する研究—診療医に対するアンケート調査  
結果より—  
山中京子<sup>1)</sup>、奥田剛士<sup>2,3)</sup>、兒玉憲一<sup>4)</sup>  
1) 大阪府立大学人間社会学部 2) 奈良少年刑務所  
3) 大阪府健康医療部保健医療室地域保健感染症課  
4) 広島大学大学院教育学研究科
- 1P-88 HIV感染症患者における自覚症状と就労  
行動の関連に関する研究—テキストマイ  
ニングを使用した事例提示に基づく質的  
データの分析—  
高橋佳子<sup>1,2)</sup>、池田和子<sup>1)</sup>、島田 恵<sup>1)</sup>、  
瀧永博之<sup>1)</sup>、飯田敏晴<sup>1,2)</sup>、今井公文<sup>3)</sup>、  
金沢吉展<sup>4)</sup>、岡 慎一<sup>1)</sup>  
1) 独立行政法人国立国際医療研究センター病院エイズ治  
療・研究開発センター  
2) 財団法人エイズ予防財団  
3) 独立行政法人国立国際医療研究センター病院精神科  
4) 明治学院大学心理学部
- 1P-89 HIV陽性者の離転職と職業異動—HIV陽  
性者の社会生活に関する全国実態調査の  
結果から  
若林チヒロ<sup>1)</sup>、生島 嗣<sup>2)</sup>、大槻知子<sup>2,3)</sup>  
1) 埼玉県立大学保健医療福祉学部健康開発学科  
2) 特定非営利活動法人ぶれいす東京  
3) 財団法人エイズ予防財団リサーチ・レジデント
- 1P-90 ロイ看護理論を活用したエイズ患者の看護  
井上有子<sup>1)</sup>、岡本かおり<sup>1)</sup>、井原国代<sup>1)</sup>、  
木村眞知子<sup>2)</sup>  
1) 熊本大学医学部附属病院西病棟 11 階  
2) 熊本大学医学部附属病院看護外来

# 一般演題（ポスター）

## 1P-91 HIV陽性者のための学術集会参加支援プログラムへのニーズと効果

高久陽介<sup>1,2)</sup>、大平勝美<sup>3)</sup>、生島 嗣<sup>4)</sup>、  
長谷川博史<sup>1)</sup>、柿沼章子<sup>3)</sup>、大槻知子<sup>2,4)</sup>

- 1) 日本HIV陽性者ネットワーク・ジャンププラス
- 2) 財団法人エイズ予防財団リサーチレジデント
- 3) 社会福祉法人はばたき福祉事業団
- 4) 特定非営利活動法人ぶれいす東京

## 1P-92 関西における陽性者を対象とした電話相談立ち上げからみえること

大野まどか<sup>1)</sup>、岡本 学<sup>2)</sup>、岳中美江<sup>3,4)</sup>、  
土居加寿子<sup>4)</sup>、青木理恵子<sup>4)</sup>、生島 嗣<sup>5)</sup>、  
市川誠一<sup>6)</sup>

- 1) 大阪人間科学大学 2) 国立病院機構大阪医療センター
- 3) 財団法人エイズ予防財団
- 4) 特定非営利活動法人CHARM
- 5) 特定非営利活動法人ぶれいす東京
- 6) 名古屋市立大学大学院看護学研究科

## 1P-93 HIV陽性者のニーズの分類と相談機関で活用できるアセスメントシートの作成

牧原信也<sup>1)</sup>、福原寿弥<sup>1)</sup>、生島 嗣<sup>1)</sup>、  
神原奈緒美<sup>1)</sup>、池上千寿子<sup>1)</sup>、大槻知子<sup>1,2)</sup>

- 1) 特定非営利活動法人ぶれいす東京
- 2) 財団法人エイズ予防財団

## 1P-94 全国の保健所等におけるHIV陽性者支援に関する関連要因

大木幸子<sup>1)</sup>、生島 嗣<sup>2)</sup>、井上洋士<sup>3)</sup>、  
稲葉洋子<sup>4)</sup>、加藤昌代<sup>1)</sup>、狩野千草<sup>5)</sup>、  
工藤恵子<sup>6)</sup>、高藤光子<sup>7)</sup>、高橋由美子<sup>8)</sup>、  
森田 桂<sup>1)</sup>、山田悦子<sup>9)</sup>

- 1) 杏林大学保健学部 2) ぶれいす東京 3) 放送大学
- 4) 東京都福祉保健局 5) 新宿区牛込保健センター
- 6) 武蔵野大学 7) 新宿区福祉部
- 8) 東京都多摩立川保健所 9) 八王子市保健所

## 1P-95 ケースマネージメントスキルを使った行動変容支援サービスに関する研究

藤原良次<sup>1)</sup>、橋本 謙<sup>2)</sup>、早坂典生<sup>1)</sup>、  
荒木順子<sup>3)</sup>、坂本裕敬<sup>4)</sup>、山縣真矢<sup>1)</sup>、  
間島孝子<sup>1)</sup>、白阪琢磨<sup>5)</sup>

- 1) 特定非営利活動法人りょうちゃんず
- 2) 岐阜県・愛知県スクールカウンセラー
- 3) Rainbow Ring 4) 広島市健康福祉局
- 5) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター

■日時：11月25日(木) 16:40～18:10

■会場：ポスター会場（ザ・プリンスさくらタワー東京2F S-1～7）

### 臨床

## 2P-01 抗HIV治療が酸化ストレス/抗酸化力に与える影響

古西 満<sup>1)</sup>、宇野健司<sup>1)</sup>、善本英一郎<sup>2)</sup>、  
治田匡平<sup>3)</sup>、今中比砂野<sup>3)</sup>、片浪雄一<sup>1)</sup>、  
忽那賢志<sup>4)</sup>、小川 拓<sup>1)</sup>、中川智代<sup>1)</sup>、  
米川真輔<sup>5)</sup>、笠原 敬<sup>1)</sup>、前田光一<sup>1)</sup>、  
三笠桂一<sup>1)</sup>

- 1) 奈良県立医科大学感染症センター
- 2) 奈良厚生会病院感染制御室
- 3) 奈良県立医科大学附属病院薬学部
- 4) 市立奈良病院感染制御内科 5) 済生会中和病院内科

## 2P-02 Tenofovir 中止後の腎機能の回復に関する検討

吉野宗宏<sup>1)</sup>、矢倉裕輝<sup>1)</sup>、櫛田宏幸<sup>1)</sup>、  
乗原 健<sup>2)</sup>、米本仁史<sup>3)</sup>、小川吉彦<sup>3)</sup>、  
坂東裕基<sup>3)</sup>、矢嶋敬史郎<sup>3)</sup>、笠井大介<sup>3)</sup>、  
谷口智宏<sup>3)</sup>、渡邊 大<sup>3)</sup>、西田恭治<sup>3)</sup>、  
上平朝子<sup>3)</sup>、白阪琢磨<sup>3)</sup>

- 1) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター薬科
- 2) 独立行政法人国立病院機構京都病院長官科
- 3) 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター感染症内科

## 2P-03 HIV感染症者における腹囲測定の有用性の検討

宇野健司、古西 満、善本英一郎、中川智代、  
笠原 敬、小川 拓、片浪雄一、忽那賢志、  
米川真輔、前田光一、三笠桂一

奈良県立医科大学附属病院感染症センター

## 2P-04 血液製剤によるHIV感染者の調査成績第1報 CD4値、HIV-RNA量と治療の現状と推移

白阪琢磨<sup>1)</sup>、日笠 聡<sup>2)</sup>、岡 慎一<sup>3)</sup>、  
川戸美由紀<sup>4)</sup>、橋本修二<sup>4)</sup>、吉崎和幸<sup>5)</sup>、  
福武勝幸<sup>6)</sup>

- 1) 国立病院機構大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発センター
- 2) 兵庫医科大学病院血液内科
- 3) 国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター
- 4) 藤田保健衛生大学医学部衛生学
- 5) 大阪大学先端科学イノベーションセンター
- 6) 東京医科大学医学部臨床検査医学講座